

平成21年度「埼玉の子ども70万人体験活動」
小川高等学校の皆さんが来学されました
平成21年10月10日(土)

埼玉県の実業である「埼玉の子ども70万人体験活動」で
県立小川高等学校1年生の生徒さん35名が城西大学薬
学部を訪れ、体験実習を行いました。

体験実習は、新薬学部棟(18号館)と16号館の実習室の
2箇所で行われました。午後13時から午後3時30分と短
い時間でありましたが、生徒の皆さんは下の2つのテーマ
から興味のあるものを選んで体験しました。

テーマA. サンプルメニューを使って自分の食生活を再現
し、骨密度と血圧を測定して、生活習慣を考えよう(栄養
に関するテーマ)

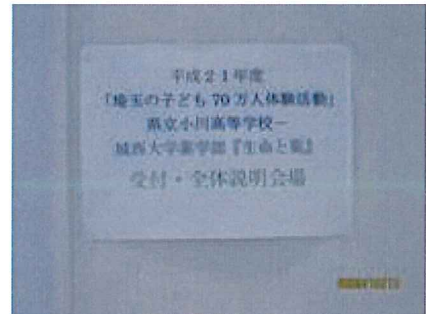
テーマB. 肌年齢や味覚を測定して、皮膚の仕組みや感
覚を考えてみよう(化粧品と機能性食品に関するテーマ)

各テーマの概要は以下のとおりです。

**テーマA. サンプルメニューを使って自分の食生活を再現
し、骨密度と血圧を測定して、生活習慣を考えよう**

私たちの「健康」と食生活(栄養状態やバランスなど)は、
切っても切り離せない重要な関係にあります。健康を維持
増進させるには、栄養状態や食べ合わせなどに配慮した食
事設計を行う必要があります。サンプルメニューを用いて、
朝昼晩のメニューを作り、一日に必要なエネルギーや栄養
素量を求め、生徒さん個々の日常生活の内容と比較しま
した。また、実際に体脂肪計、血圧計や骨密度計を用い
て、生徒さん個々の栄養状態を測定して、改めて食生活と
健康について考え、食生活の重要性について再認識する
ことができました。

**テーマB. 肌年齢や味覚を測定して、皮膚の仕組みや感
覚を考えてみよう**



杉林薬学部長から来学された生徒さんへの挨拶



実習風景1(テーマA)



実習風景2(テーマA)



実習風景3(テーマA)

現在、街には種々の健康食品をはじめとして多くの化学製品があふれています。また、化粧品や健康食品も特別な効果を持つ製品が日々開発されています。そのような中、今回は、肌診断機で自分の肌を科学的に知り、お肌のケアのアドバイスをしました。また、マッシュルームを用いた美白化粧品の効果を観察しました。さらに、身近にある飲料水を用いた甘味料成分の違いや、あるお茶との飲み合わせによる味覚の変化など、味覚に関する不思議な体験をしました。

体験実習終了後は、修了証を受け取り、日程を終了しました。

今回の体験を通じて、今後のために役立つ何かを得ていただけたら幸いです。また、機会がありましたら是非もう一度城西大学薬学部へお越しください。教員一同お待ちしております。



実習風景4(テーマ2)



実習風景5(テーマ2)



実習風景6(テーマ2)



修了証書授与式の様子



お帰りの前に記念撮影